

◆米国の安全保障に重大な脅威をもたらす恐れがあるとみなされた個人や団体を特定

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

# Archives Unbound アーカイブス・アンバウンド

FBI 本部図書館所蔵資料デジタル・アーカイブ

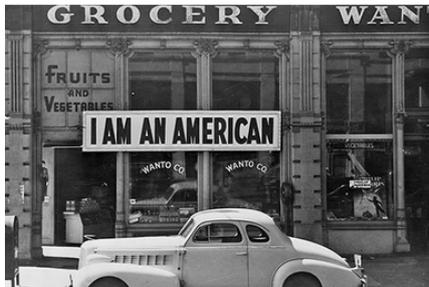
## 国家安全保障と FBI による敵性外国人の監視 National Security and FBI Surveillance of Enemy Aliens

(Source: FBI Headquarters Library / Content: 29,061 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です

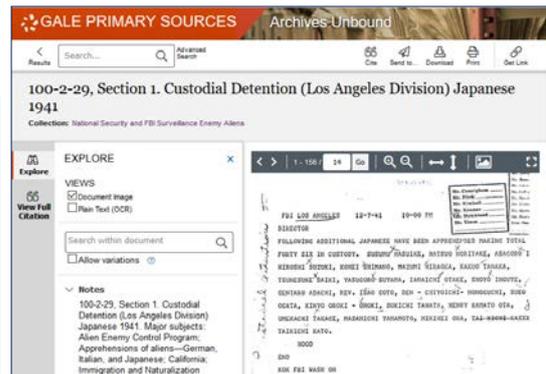


拘禁索引 (Custodial Detention Index) あるいは拘禁リスト (Custodial Detention List) は、米国の安全保障に重大な脅威をもたらす恐れがあるとみなされた個人や団体を予め特定しリスト化したもので、FBI 初代長官ジョン・エドガー・フーヴァーにより導入されました。第二次大戦時は、米国の交戦国である日本、イタリア、ドイツに関係する米国内の個人、団体がこのリストを元に拘禁されました。日系人が収容所に拘留されたときも、拘禁リストが活用されました。拘禁リストの作成やリストに基づく拘禁は、議会の左派議員やリベラル派議員から厳しい批判を浴びるも、議会の承認も司法審査もなく、行政措置として実施されました。

リストへの登録は、根拠のないデータや極秘に取得された情報や捜査令状なしに盗聴や手紙の開封等の手段で取得された情報に基づいていました。第二次大戦後もこのリストは残りました。東西冷戦下では、拘禁リストは安全保障リスト (Security List)、行政リスト (Administrative List) に名前を変え、共産主義者など、国家の敵や破壊活動に従事する可能性のある人々がリストに掲載されました。名称は変わったものの、収集された情報の形式は拘禁リスト時代のもので踏襲されました。拘禁プログラムとリストが最終的に廃止されたのは 1978 年です。

本コレクションは、1941 年から 1976 年までのリスト約 190 点を収録しております。

- ◆プラットフォーム: Archives Unbound
- ◆IP アドレス接続設定・同時アクセス無制限
- ◆ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整等のビューワ機能
- ◆印刷・PDF ダウンロード可能
- ◆メール送信、書誌自動生成、ブックマーク機能
- ◆Google/Microsoft アカウントとのログイン



※本コレクションは Primary Source Media 刊行のマイクロフィルム版 National Security and the FBI Surveillance of Enemy Aliens をデジタル化したものです

**第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで**

日本総代理店 **極東書店**

**FAR EASTERN BOOKSELLERS**  
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル  
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル  
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761  
075(353)2093 FAX (353)2096  
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: [info@kyokuto-bk.co.jp](mailto:info@kyokuto-bk.co.jp)

